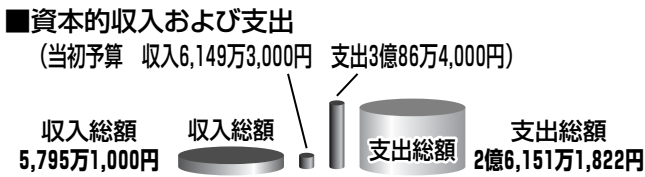
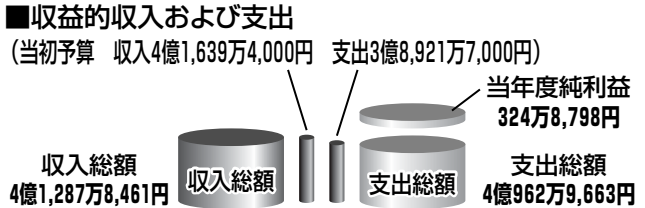


平成17年度一般会計

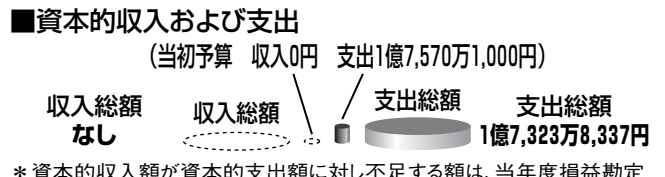
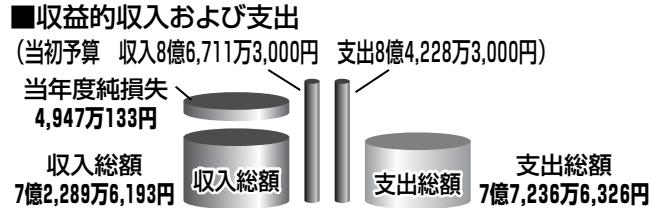
平成17年度企業会計歳入歳出決算

水道 賛成全員で認定



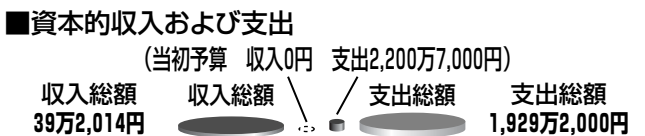
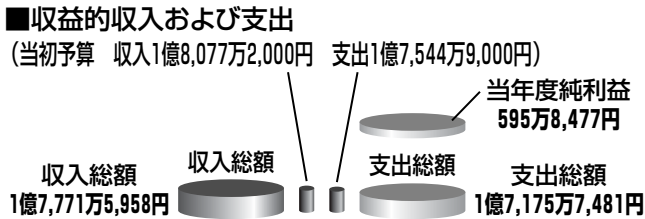
* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度消費税資本的収支調整額、過年度損益勘定留保資金等で補填した。

観光 賛成全員で認定



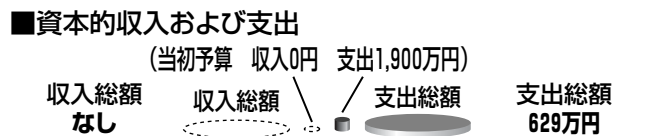
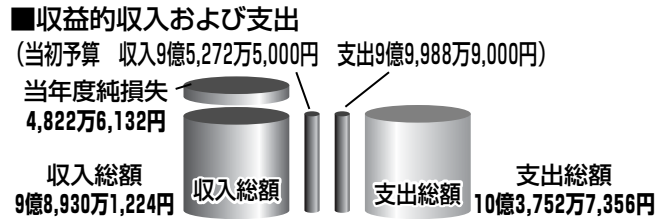
* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度損益勘定留保資金、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額で補填しても、尚不足する額は、未収金および未払金により措置した。

温泉 賛成全員で認定



* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度消費税資本的収支調整額、過年度損益勘定留保資金等で補填した。

病院 賛成全員で認定



* 資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額は、当年度消費税資本的収支調整額および過年度損益勘定留保資金で補填した。

建設課の審査では、条例貸付地では3年間の未納者および町外への転出者は、権利が取り消されることになってきているが、どのようなに扱っているのかとの質問に、3年以上の未納が続けば権利を消滅させている、との話があった。

福祉保健課関係では、湯沢町における在宅者のデイサービスおよびショートステイ事業については余裕があるかとの質問に、季節的に対応が困難な場合もあるが、平均的には余裕がある、との答弁があった。

ロープウェーの審査においては、観光事業報告書にロープウェーの営業が振るわないのは岩原スキー場が原因のように

記載されているのは問題がある、との指摘があった。

最終日の町長への総括質疑において、ロープウェー問題については町民の不利益にならないような貸付および運営を求めるとの要求に対し、そのように対応する、との答弁があった。

また、新規転入者が役場で転入手続きを行う際、町の行政サービスの内容等についての説明がなく不親切であるとのことについては、今後の職員教育を通して町民に喜んでもらえるように努力する、との答弁があった。